

蕨市ウォーキングコース整備工事 標識材料仕様書

1. 表紙基板材料・表面標示について

- (1) アルミニウムの標識版は、「JIS H 4000 アルミニウム合金の板及び条」の適するもの、又は同等以上の品質を有するものとする。
- (2) 表示面印刷は、「インクジェット印刷（画像解像度 1,440dpi 相当）/耐候性インク使用」表層は「シリコン系特殊樹脂コートを使用」に適合するもの、又は同等以上の品質を有するものとする。
- (3) 表面に「落書き防止」（ラッカスプレー等の落書きは粘着テープを使ってはがすことができること。また、マジックインキの落書きは、から拭き、水拭き、あるいはベンジンを使って消すことができること。）をほどこす。
- (4) 耐候性として、色が著しく褪せないものとする。「SWOM 試験機 5000hr（10 年相当）程度を目安とする。」
- (5) 真空加熱圧着機を使用し、表面にふくれ、ひび割れ、しわ等が無いように留意すること。（*真空加熱圧着機とは、真空圧力下で白熱ランプの輻射熱を利用して、シートの感熱型接着剤を活性化させて、均一強固に接着させる目的の圧着機で、温度、真空圧力の設定を制御する機能を持っている。）
- (6) 耐候性として 10 年間野外にさらされても著しいひび割れ、はがれ、しわが生じてはならない。
- (7) 制作の前後に「承認願」「品質証明書」を提出し、そのもので或る事を証明し、監督員の許可を得ることとする。
シートの印刷状況作成工程を写真等で残し証明すること。